



社会福祉法人 岡山こども協会 障がい児サポート 根っこの広場

あかいわ児童発達支援センター（もみじの家・こぶしの家・かりんの家・てつなぎ・わたぼうし）

〒709-0802 赤磐市桜が丘西 10-2-16

放課後等デイサービス あんずの家

〒709-0721 赤磐市桜が丘東 6-6-704

あんず	こぶし	もみじ
7月	7月	7月
2日(金)避難訓練	2日(金)避難訓練	13日(火)避難訓練
10日、31日(土)開所日		17日(土)土曜療育 ※要申込
19日(月) 終業式		
8月	8月	8月
18日(水)避難訓練	18日(水)避難訓練	21日(月)避難訓練
7、28日(土)開所日		
27日(金) 赤磐市内学校 始業式		
13日(金)~14日(土) 根っこのひろば 盆休所		



アイドリングストップにご協力ください。

送迎時の駐車場内では、アイドリングストップをしていただきますようお願いします。

※あんずの家の送迎時には、駐車場内が一方通行となっています。ご注意ください。



知って Happy!  
リフレーミング

ぼくはなんでこんなに  
“気が散りやすい”んだ

“気が散りやすい”という性格を  
リフレーミングしてみると

そうか！ぼくは“いろいろな  
ことに興味を持つことができ”  
環境に馴染みやすい”んだ。

となります。

いろいろなことに興味をも  
って、物怖じせずにどんどん  
挑戦できることで大好きなも  
の・得意なものにも出会える  
かもしれないですね。

編集後記

本格的な夏がもうすぐそこまでやってきていますね。目に映る緑が鮮やかさを増し、たくさんの虫の鳴き声が聞こえてきます。今年の夏はどんな夏にしようか、今から想像を膨らませています。

あんずの家 岡野由希

『1人ひとりの声に耳を傾けて』

あんずの家が開所してから3年目を迎えました。わたしがあんずの家に来て3年の年でもあります。開所当時から比べて少しずつ活気のある事業所になってきたように感じている日々です。

こどもたちと共に3年間を過ごしていく中で、少しずつこどもたちの成長した姿が垣間見られるようになりました。3年前、自分の思い通りにいかないことがあった時には暴言が出たり、物に当たったりしてしまうことが多かったAさん。あそびを通してAさんとのかかわりを深め、落ち着いて過ごせる環境設定や、気持ちの伝え方を知らせる等をしていきました。あわせて、大人と1対1でじっくりと過ごす時間をもうけました。Aさんと好きなあそびに打ち込んだり、一緒に本を読んだり、ゲームやアニメの話で盛り上がり。そんな日々を送っていると、少しずつAさんが自分の気持ちを素直に言葉に表すことができるようになってきました。Aさんの中には、思っていること、伝えたいことがたくさんあるのだということが分かりました。

Aさんだけではなく、思っていることや伝えたいことがあってうまく言葉に表せない子が多くいると感じています。ふとした時にこどもの話にじっくりと耳を傾けてみると、いろいろなことを話そうとしています。この3年間で、こどもたちからこぼれてくる話の1つひとつに丁寧に耳を傾けることの大切さを改めて痛感しました。

もうすぐこどもたちの楽しみにしている夏休みが始まります。時間がたっぷりある中でこどもたちともたくさん話ができたら良いなと思います。今年の夏は去年に増して充実したあんずの家になりそうです。

あんずの家 岡野由希

あんず



全集中！あみものの呼吸

こぶし



今シーズン初収穫。立派だ～！

もみじ



みんなで体操

今月の根っこ



たいようの  
パワーを感じ  
根よ 伸びろ！

ひまわりの根っこは、直根のため、後から植え替えると根が傷んでしまいます。種を花壇や庭に直まきするときは、その場で育てることを前提に種をまくことがポイントです。

昔、インカ帝国では太陽神のシンボルとみなされていたひまわりです。





根っこを育てる  
みんなの広場

## こぶしの家

### 『身体を動かすって気持ちがいいね』

毎週水曜日にリズムをしています。音を聞き、その音に合わせて身体を動かします。例えば“うさぎ”は両足ジャンプです。肩から下を脱力して跳ぶととても気持ちが良い運動です。こどもたちの様子によってピアノの早さや回数を調節しています。また、足指の蹴りを大切にしたいため、裸足で行います。こどもたちが気持ちよさそうにホールを動く姿はとても素敵です。これからも継続して楽しみたいです。

信砂 知恵



リズム後に運動あそびをひとつ。ピンと張った縄を引きながら進みます！

ひまわりの種をまきました。ちょっぴり遅い種まきでしたが、花を咲かせる日が楽しみです。

## あんずの家

### 『まずは小集団・ルールの確認から』

隣にあるさくらが丘こどもセンターの子がよくドッジボールをしています。一緒にしたくても、ルールが曖昧だったりボールが速かったりと中に入るのは少しハードルが高いです。そこで、あんずの家の子だけでやってみることにしました。①2チームに別れること②内野と外野がいること③内野は相手が投げたボールに当たったら外野に行くことなどルールを事前に確認しました。まだ、始めたばかりで一緒にすることは難しいかもしれませんが、いつか参加できたらと思います。

西尾 亜也子

あんずの家にはサワガニがやってきます。昨日も玄関にいたサワガニを捕まえ、水槽に入れました。ところが翌日水槽を覗いて見るといません！水草のオブジェに登り逃げ出したのだと推測されます。行方はいまだに不明です。



# 生きる力を育もう

ホームページ



ホームページ



## もみじの家

### 『同じあそびを楽しむ』

一人ひとりがそれぞれ好きなあそびを個々に楽しんでた4月。それから2ヶ月が経ち、友だちの遊んでいる玩具に少しずつ興味を示し始めています。集団生活をしていく中で、自然に友だちや職員の顔や名前を認識したり、友だちと一緒にの空間で遊んだり。今後は、職員が仲立ちしながら「かして」「どうぞ」等のやりとりを楽しみながら、同じあそびを共有していけたらと思います。

松本 瑞穂



パズルが得意で「一緒にしよう」と職員をいつも誘ってくれるBさん。いつものように一緒にやろうとすると「僕が見本を見せてあげようか」と、なんとも頼もしい言葉が。得意なことに対して自信を持って言えることが本当に素敵だなと感じました。



## ねっこ なんでも Q&A

Q.こどもがあそびや好きなことを止められず、いつまでもしてしまいます。どうしたらいいですか？

A.自分の好きなことを止められず、切り替えるのが難しいというお子さんは多く見られます。その子1人ひとりに合った対応を探してみましょう。例をあげてみると、こんな方法がありますよ。

切り替えのタイミングでピピッとタイマーを鳴らしてみ

次にすることの予定を伝え、他のことへ気を向ける

好きなあそびの次に異なる好きなこと(おやつやお出かけ)を予定しておき、本人にあらかじめ伝えておく

はじめに終わりのタイミングを伝えておく(〇〇までしたらおしまい)

Q.こどもが夏でも長袖だったり、冬でも半袖だったり、季節に合わない服を着ようとします。

A.こんな方法で対応してみるのはどうでしょうか？

夏は袖をまくる、冬は本人の見えないところで冬物に全て変える



本人が着たいのであれば、長袖と半袖の両方準備し選んでもらってもいいのかも。高学年なら気温計を見せ、服を切り替える気温を伝えてもいいかもしれない



徐々に厚手→薄手→長袖→半袖と替えていき、他の服に慣れさせていく

知らないうちに衣替え。これしかない状況にし、目の前に見せないようにする

